

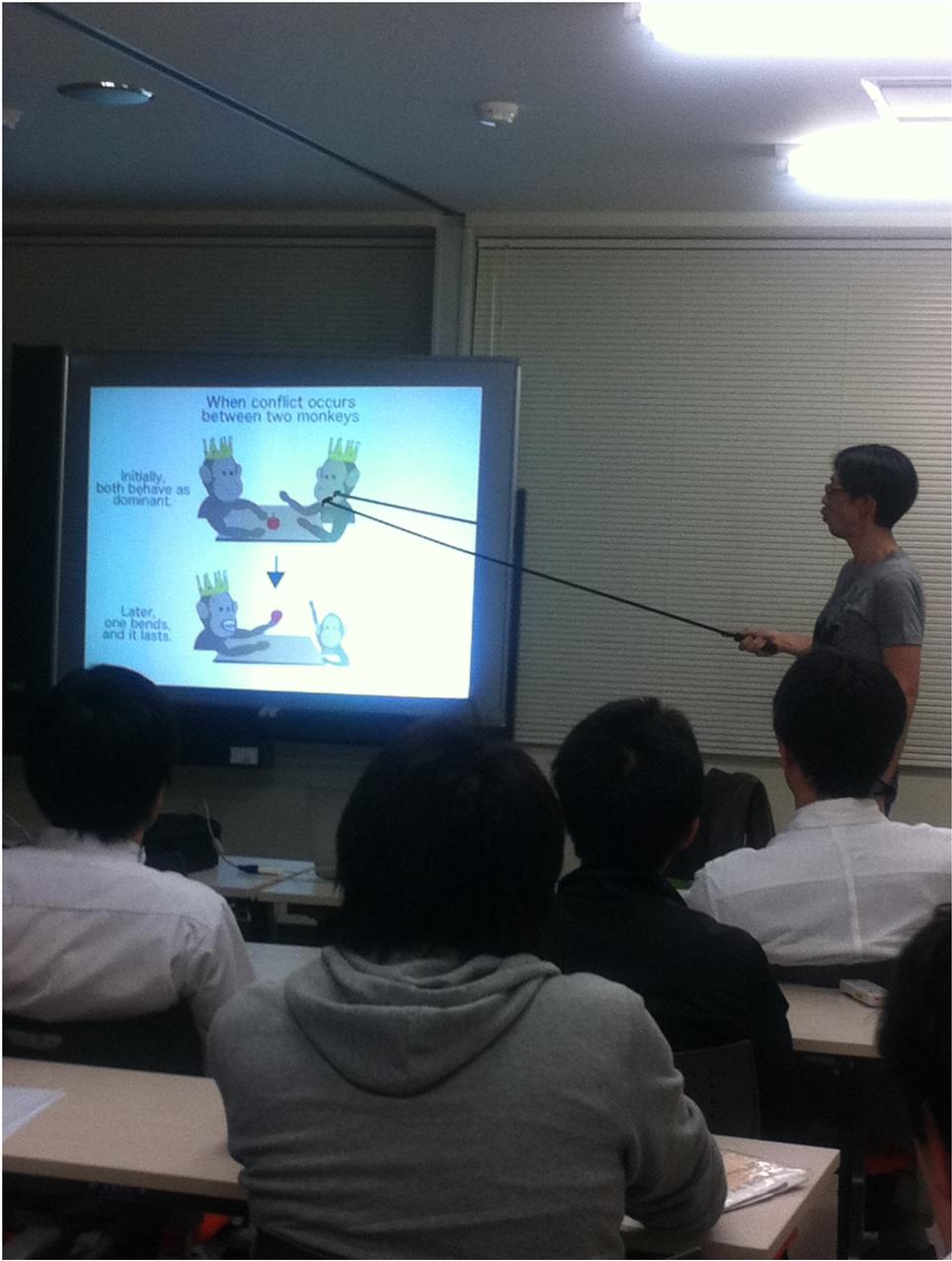
大学院特別講義
(歯科心身医学分野)
平成 23 年 5 月 24 日(火)
1号館6F歯学部演習室3、4

「つながる脳」

理化学研究所 脳科学総合研究センター 適応知性研究チーム・チームリーダー

藤井 直敬 先生

周りのヒトがやっていること、考えている事をいつも気にして、誰かとつながりたいと考えているのがわたしたちの脳です。そのようなコミュニケーションのための脳機能を明らかにしようとする試みが、社会神経科学という研究領域です。本講演では、社会神経科学の紹介を中心に行い、ブレインマシンインターフェイスという脳とコンピューターを繋ぐ最先端の技術を用いた、新しい脳科学の形をみなさんにご紹介したいと思います。





去年より相当レベルアップした内容で、「社会脳」のコンセプトから、“ヒト用 ECoG”を用いた研究の実際まで、英語のスライドで講義して頂きました。最新のデータも見せて頂き、みんな必死で聞き入っていました。



今年も聴講生が非常に多く、会場が溢れてしまいました。他分野の若い大学院生たちのみならずベテランの先生方にも、とても刺激的だったようです。また来年も是非宜しくお願い致します。



(最後にお茶目な藤井先生でした)